

中央公民館をリニューアルします

◆工事(休館)予定期間◆

令和6年1月上旬～令和6年11月末



リニューアル後の外観イメージ(南側)



リニューアル後の外観イメージ(北側)

藍屋敷にシンボルカラー「藍色」を採用した外観デザイン

新たな中央公民館は、「藍屋敷」を模した建物をそのままに、日本の伝統色である「藍色」をシンボルカラーとして採用します。メンテナンス性・安全性に優れた材料を選定し、建物の長寿命化を行い、今後も石井町の交流拠点として末永く町民に親しまれる施設にリニューアルします。

【施設概要】

建築年月：1986年5月(築37年)
構造：鉄筋コンクリート造
階数：3階建て
延床面積：2,924.43㎡

【長寿命化計画】

建物を長期間有効に活用するために、適切な改修・修繕を行い『新しく造る』から『賢く使う』ことにより、コスト削減や環境負荷の低減に寄与します。

◆外装改修◆

屋根

瓦屋根から軽量の金属製屋根に変更し、劣化対策と耐震性を向上させます。

外壁

経済性・安定性に配慮した材料を選定し、劣化対策と耐久性を向上させます。

バリアフリー化の推進

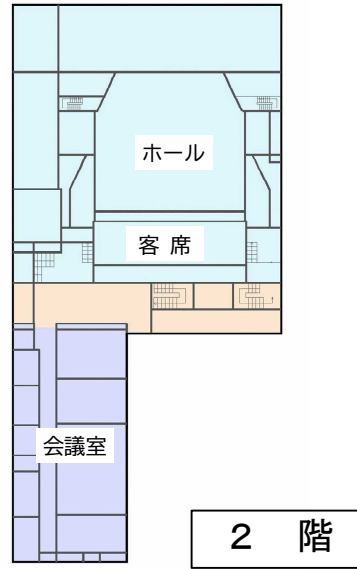
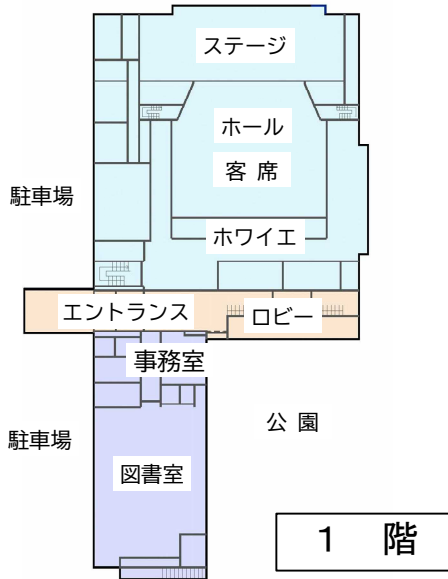
車いす利用者など身体の不自由な方の専用駐車スペースを屋根付きにします。

”癒し”と”安心”の内部空間

木質化を積極的に図り、木の色調・光沢・質感・匂いによる、温かく親しみのある空間づくりを行います。人々を迎え入れるエントランスやロビーは、催しや休憩など様々な場面で利用者がくつろげるよう明るく開放的な空間にリニューアルします。隣接する公園に面した窓際にカウンター席を設け、読書をしながら春には美しい桜が鑑賞できるなど、四季折々の風情を楽しめます。

ホール・客席

天井、壁、床の仕上材を張り替えや座席の更新を行い、経年劣化している装置・機器類を取り替えます。機能不全を起こす前に今回修繕を行います。



図書室

天井、壁、床の仕上材、家具を全て更新します。書架レイアウトを見直し木目調の落ち着いた空間にします。

会議室

天井、壁、床の仕上材を全て更新します。部屋レイアウトを見直し、大小会議室、控室、倉庫を増やします。

◆内装改修◆

防災機能の強化

避難所となるホールは、耐震性に優れた天井に改修します。

省エネ性能の向上

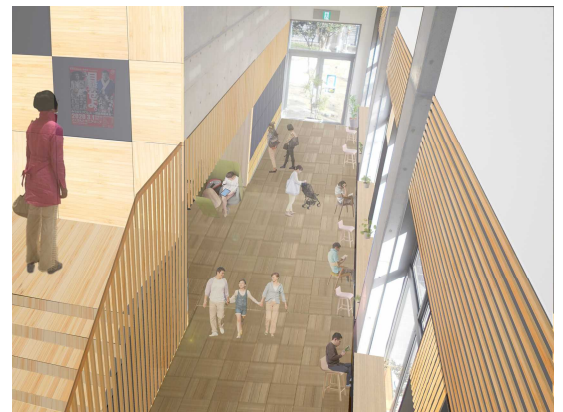
空調を全館改修、照明LED化や省エネ機器に変更します。

バリアフリー化の推進

自動ドアを増設し、エレベーターは最新機能に更新します。

機能性・快適性の確保

部屋レイアウトを利用しやすいよう改修します。トイレは美しく清潔な空間に改修します。



リニューアル後の1階ロビー イメージ



リニューアル後の1階エントランス イメージ



リニューアル後の1階図書室 イメージ